GlobalKids

株式会社グローバルキッズ
〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目14番36号
TEL:03-3239-7088(代表)／03-3239-0707(採用直通ダイヤル)
new-grad@gkids.co.jp(新卒の方)
welcome@gkids.co.jp (中途・パートの方)

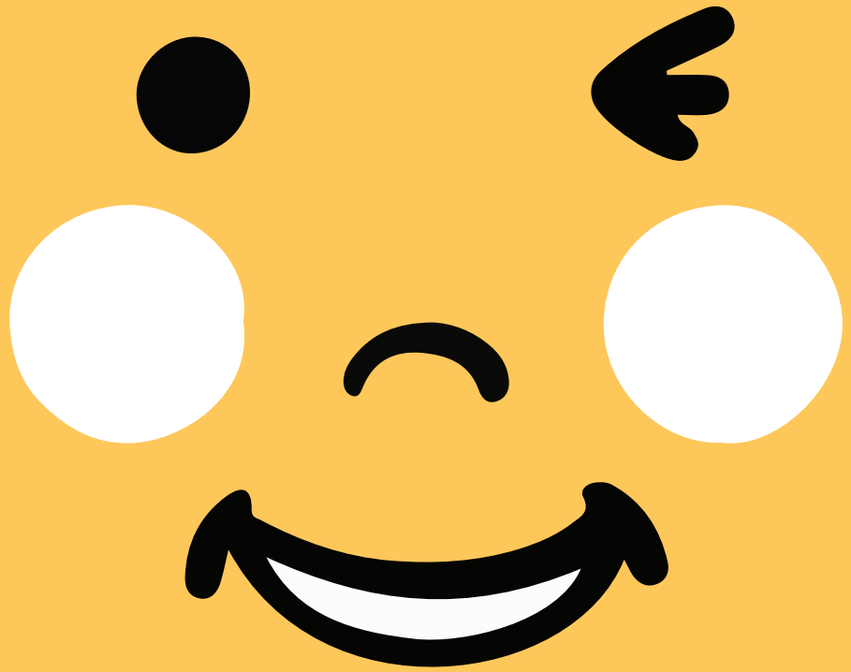
採用サイトはこちら

https://www.gk-recruit.jp/

GlobalKids

Recruit Magazine

FREE



はたらく場所で、保育士はもっと笑顔になる

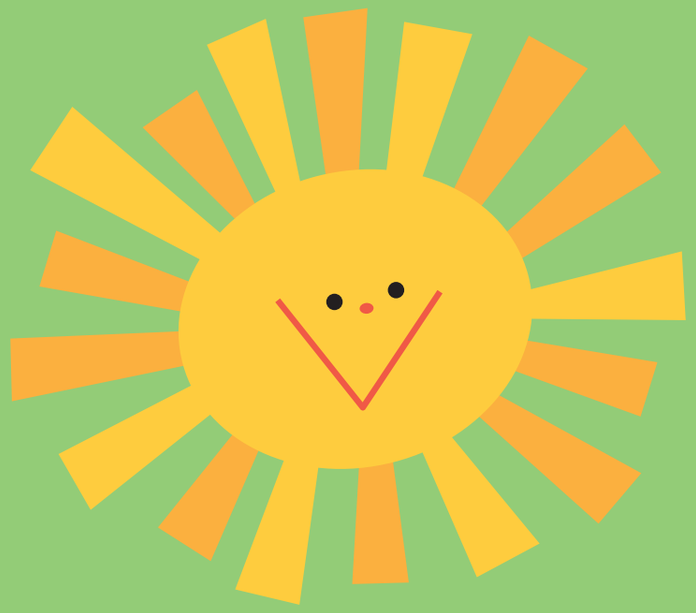
保育業界の未来をつくるための制度BOOK

5年後の“私”は、
どんな顔してるんだろう

毎日成長する子どもたち。その可能性を伸ばし続けるのに必要なこと。
それは、ともに過ごすあなたが、毎日楽しく笑顔で
いきいきと働くことではないでしょうか。

不安や悩みをとり払って、職員の笑顔を守るため。
そのためにグローバルキッズは、
さまざまな取り組みを行っています。

5年後の“あなた”が
笑顔あふれた毎日を過ごしているように。



Benefits

笑顔になる制度

就職・転職、結婚、妊娠・出産・育児、引っ越し……。
ライフスタイルが変化しても笑顔で働くために
福利厚生はとても大切です。
グローバルキッズでは、現場の声を聞きながら
職員の労働環境がよりよいものとなるように
制度の改善を重ねています。

出産後までずっとサポート グローバルキッズの制度

START!

労働環境の不安を解消

心身ともに安心・充実した日々を送るためにも労働環境は大切。休暇や検診など生活や健康を大切にできる制度を用意しています。

休暇サポート

週休2日・年間休日は120日以上という基本的な休暇に加え、お誕生日休暇も。もちろん、有給休暇もきちんと取得できます。

消滅有給休暇積立制度

一定期間経つと消滅する有給休暇の積み立てが可能。積み立てた有給休暇は育児・介護・病気などの際に使用できます。
※用途に規定があります。

社宅制度

会社契約の社宅に最低1万円で入居できる制度。多くの保育士が利用しています。
※自治体により条件(料率や職種)が異なります。

インフルエンザ 婦人科検診

インフルエンザ予防接種はもちろん、子宮頸がん・乳がん・乳房X線検査など女性特有の病気の検診料を会社で負担します。

残業代は1分単位。賞与も！

平均残業時間は月5.2時間。残業が発生しても残業代は1分単位で計算します。賞与は2か月分支給します。

保育実務研修

笑顔で保育を行うためには人間力と自己肯定感が大切。保育という枠を超えて、自分自身が豊かな気持ちで生きるための気の持ち方、子どもへの対応などを学びます。

チーム保育でサポート

新卒、中途、ブランク明け、キャリアチェンジ……それぞれの不安を職員一同でサポートするカルチャーがあります。本社でも職員をサポートする部署があり 職員フォローを行うことで、保育に集中できる環境を作っています。

つづく

LET'S GO!

新生活のスタートも安心

転職や就職など新生活に不安はつきものです。グローバルキッズは研修や環境面のサポートも充実。新たなスタートを応援しています。

新入社員・中途入社研修

安心して新生活の第一歩を踏み出せるように研修を行います。座学だけではなく体験することを大切にした研修では、生涯の宝となる同期との仲も育むことができます。

ENJOY!

さらに
成長するために

環境にも慣れてきた2年目以降。
保育士として成長を重ねられるような研修・制度がたくさん。

海外研修

職員が広い視野を持ち、職員の成長を子どもたちの夢につなげるために、海外の保育を観る機会やチャンスがあります。あなたもいつかいけるかも？

チームブックで園づくり

園の方針を職員全員で考え、言語化し、決めています。自ら意見を発信することで園づくりに参加する意識を持ち、なじみやすい環境を作る一助となっています。

リンカーン会議

職員の、職員による、職員のための会議。課題や改善点を社長と一緒に話し合います。ルールは「否定しないこと」なので、社長へも直接意見を伝えることができます。

Family

ママ・パパでも
笑顔で働く

一大ライフイベントである出産・育児は、うれしさと同時に不安を抱える時期。環境の変化にも柔軟に対応できる制度が充実しています。

セレクト社員制度

時間帯 土日勤務など希望の日時に働ける「セレクト社員制度」を導入。育児休暇から復帰後も、家庭の事情を考慮しながら働くことができます。

産前産後・育児休暇

「わが子と過ごす時間を大切にしてほしい」という願いから、3歳まで育児休暇を取得可能。企業主導型保育園にお子様を預けて、勤務することができます。

希望の園で勤務

家族ができると転勤は難しくなるもの。現在は毎年、「意向調査」を行い、希望の勤務地などを申告できる仕組みがあります。ご希望をお聞かせください。

他園の行事や室内装飾なども共有
「グローバルキッズアプリ」

「他園の飾り付けは？」「遊びの様子は？」
参加率はなんと60%！グローバルキッズの職員なら誰でも参加できる「グローバルキッズアプリ」は、
全国のGK職員交流の場。園の様子を共有したり、サークルの活動報告をしたり。職員ならではの情報が満載です。

LINE@で気軽に就職・採用相談！

LINE

説明会や面接で聞けなかった質問や就職活動中にふと気になったことはLINE@で質問。どんな些細なことでも大丈夫。お気軽にご相談ください。

QRコードで友だち追加

新卒採用
@iwc6009b

中途採用
@iwc6009b

People

グローバルキッズの保育士たち

幼い頃からの夢を追いかけた人。
さらなる成長を目指して転職した人。
出産・育児を経て再就職した人。
グローバルキッズにはさまざまな職員がいます。
そして、それぞれの思いを胸に、周囲と協力しあいながら
個性を磨き、成長できる環境がここにはあります。
個性豊かな、グローバルキッズの職員を紹介します。

Interview
01

保育士

大田りさ子さん

Risako
Ota

グローバルキッズ戸越園
2016年入社

#新卒 #保育士 #4年目

日々成長する実感と楽しさを感じています

幼い頃、幼稚園の先生に憧れて以来、幼稚園教諭になることをずっと夢見ていたという大田さん。大学の保育実習で乳児クラスを担当し、乳児期の保育の大切さや喜びを実感したことから保育士になることを決意したそう。就職活動中に受験したのはグローバルキッズのみという大田さんが感じる、グローバルキッズの“いいところ”とは？

就職は直感で決意

就職活動で受けたのはグローバルキッズだけ。合同説明会で「ここだ！」と思い、入社を決めました。大学の時、授業の一環でヨーロッパの幼稚園を見学したのですが、日本と全然違う保育方法に衝撃を受けて。日本の保育園・幼稚園は大人が決めたことに添って子どもを活動させる園が多いですが、ヨーロッパは子どもそれぞれが好きなことをして、雰囲気も落ち着いているのがいいなと思ったんです。グローバルキッズは子どもの「やりたい！」という気持ちを大切にした保育を行っているので、ヨーロッパの園とどこか似ていた。ここなら私が求めている保育が学べると思ったんです。

あとは、自分が働いている想像ができるかと先生たちの雰囲気も重視しました。先生が楽しそうな園は子どもたちも楽しそうだし、人間関係がよさそうな印象を受けたんです。入社後に、改めてチームワークや雰囲気のよさを実感しました。グローバルキッズはみんなで保育をしているという気持ちが強いと思うんです。慣れない時期には園長が頻繁に声かけてくれてアドバイスをくれたり、仕事面だけではなく体調面も気にかけてくれたので安心できました。目先のことしかできない時期には先輩が仕事のやり方や流れを教えてくれました。

“いいところ”をどんどん採用する園づくり

グローバルキッズのいいところは、関東・大阪を中心に園がたくさんあるので、他園の制作や行事、取り組みなどの情報が入ってくるところ。そして、他園でいい取り組みがあれば柔軟に取り入れられるんです。園長も協力的で、園長会などで得た良い情報は「とりあえずやってみる？」と提案してくれたり、職員からの提案も意図があれば「やってみなさい」と何でもチャレンジさせてくれます。たとえ失敗しても「こうしたらよかったね」とアドバイスをもらえ、次に活かすことができます。

大切なことは「楽しむこと」

日々のさまざまな経験を通して成長する実感と楽しさを感じています。保育士として大切なことは楽しむことだと思うんです。保育士が楽しんでいれば子どもたちも楽しいと思ってくれるし、保護者との信頼関係を育むこともできます。私はまだ経験・知識不足なところもありますが、いつまでも初心である“子どもと一緒に楽しむ”ことを忘れずにいたいと思います。

就職前はもちろん不安もありました。けれど、当時の自分に声をかけるとしたら、「グローバルキッズに入社したら、毎日すごく楽しいよ！」と言いたいですね。

ある1日

07:00	起床
08:30	出勤
09:30	散歩、戸外活動
11:00	給食
11:30	午睡
12:00	休憩
13:00	事務作業
14:00	職員会議
15:00	おやつ
16:00	散歩、室内遊び
17:30	退勤
18:00	ヨガ
19:30	帰宅・食事
21:00	映画鑑賞
23:00	就寝

とある1日

06:45	起床
08:30	出勤
09:30	散歩出発
11:30	給食
12:50	午睡
13:30	休憩
14:30	職員話し合い、事務作業
15:00	おやつ
15:45	帰りの会、自由遊び、降園
17:30	退勤
18:30	帰宅、食事、半身浴など
23:00	就寝

社会福祉法人で保育士として4年勤めた後、「もっと子どもに寄り添った保育をしたい」という思いからグローバルキッズ代々木八幡園のオープニングスタッフとして転職した畑山さん。新規園ならではの大変さを乗り越え、公私ともに充実した日々を送る畑山さんに話を聞きました。

転職のきっかけは“リアルな口コミ”

以前の保育園の同期が、先にグローバルキッズに転職したんです。以前の園は大規模で決められたカリキュラムに添って保育をする環境だったので、もっと子どもに寄り添った保育をしたいと思っていました。そんな私と同じ気持ちを持つ友人から勧められたのがきっかけです。そして、職員の意見を受け止めてくれる環境で保育をしたいという希望もありました。

面接では、子どもを中心とした保育をしたいという話をして、面接官もその思いを受け止めてくださったので、入社を決めました。また、新規園で一から園を作り上げていくことも自分にとっていい経験になると思ったんです。

グローバルキッズはお休みや有給休暇をきちんと取ろうとする雰囲気があるので、以前の園より仕事もプライベートも充実している実感があります。自分自身をいたわることは、周囲への思いやりや配慮にもつながると思うんです。借上社宅制度も利用しています。代々木八幡園は都心にある保育園なので、このような制度が利用できるのはありがたいです。

保育に正解はない

初めての転職、新規園スタッフだったので最初は大変なこともありました。保育士それぞれがこれまで違う環境で異なる保育の仕方をしてきたし、新規園なのでルールや方針を自分たちで創り上げていかなければいけませんでした。けれど、私は保育に正解はないと思っているんです。子どもへの関わり方も園づくりもいろいろなやり方があると思うので、迷った時は他の保育士や園長先生に相談をして、助けてもらいながら、子どもにあった関わりを見つけています。職員で話し合う機会も多くありますし、お互いの意見を尊重する環境があります。いい関係性が築けているのも、ここには本当にすてきな人しかいないからだと思うんです。いまはさまざまなことを乗り越えて、職員全員が楽しく笑顔で働けていると思います。毎日子どもたちが笑顔で過ごすためには職員自身が楽しむことが大切だと思うんです。

子どもの成長は自身の成長につながる

子どもに寄り添う保育ができる環境になって、ひとりひとりの意見や話に耳を傾けると日々小さな成長を感じます。そして、それは私自身の学びに繋がっています。ただ、まだ自分の保育理念が定まっていない部分もあります。それを園長に相談すると「まだ探していてもいいと思うよ」と。いまは日々笑顔で保育をして、成長につなげていければと思っています。

グローバルキッズ代々木八幡園
2018年入社

Interview 02

保育士

畑山 綾菜さん

Ayana Hatayama

#中途 #転職 #保育士 #2年目 #新規園

それぞれの意見を尊重できる環境があります

数字で知るグローバルキッズ

有給休暇消化率

「保育士は有給休暇が取りづらい」という声、よく聞きますよね。グローバルキッズでは職員同士が協力しあいながら有給休暇を取得。休暇を利用して旅行に行く人も。

平均残業時間

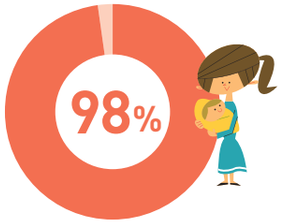
※集計期間2018年4月～2019年3月

5.2時間／月

平均残業時間は月5.2時間。もちろん、サービス残業も持ち帰り作業もありません。残業が発生した場合は1分単位で残業代が支給されます！

育休取得率

※平成31年1月1日～令和元年12月31日



育休取得率は98%！そして多くの人が復職しています。育休明けには希望の勤務時間で働ける「セレクト社員制度」を利用することもできます。

育休取得人数

※平成22年1月31日～令和元年12月31日の期間

463人

育休取得人数は過去9年間で463人。多くの実績があるので育休産休に関する心配は不要。職員みんなでサポートします。

海外研修参加数

※2020年1月時点

463人

フィンランド、ハンガリーなどで世界の保育を学ぶ海外研修。「他ではできない体験ができる」と職員にも好評です。入社2年目以降参加可能。

年間研修開催数

※平成22年1月31日～令和元年12月31日の期間

1年あたり130回程度

新卒・中途採用研修、海外研修など、さまざまな人材育成研修を開催。それぞれが成長できるのはもちろん、職員同士の交流の場にもなっています。

グローバルキッズのさまざまな制度、実際はどれくらい使われているの？
有給休暇消化率や平均残業時間など、グローバルキッズの「数字」を大公開します。

職種別スタッフ数
（保育士のぞく）

※2020年1月時点

調理職 488人

学童職 177人

看護師 97人

保育園の需要が増加している首都圏や大阪を中心に173園を展開しているグローバルキッズ。これからも順次開園予定です。

施設の内訳

学童施設	児童発達支援事業所	保育施設
13	4	159

176施設

保育施設だけではなく、学童施設や児童発達支援事業所も運営。さまざまな子どもたちの成長を見守り育む施設を運営しています。

園児数

※2019年12月時点

9,408人

園児数は9,408人、学童を含めると11,279人もの子どもが在園しています。施設の増加に伴い園児数もどんどん増えていく予定。

保育士数

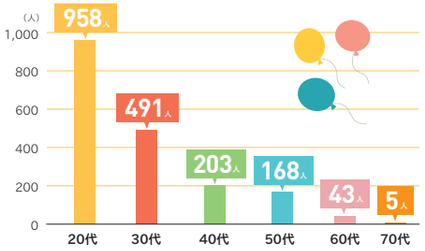
※2020年1月時点

1,868人

1,868人という数字は全国展開している株式会社の保育園ならでは。グローバルキッズは“日本一働きやすい会社”を目指しています。

保育士年齢比

※平成31年1月1日～令和元年12月31日



20代の保育士が圧倒的に多いですが、育児がひと段落したブランク明けの30代、40代も積極的に採用しています。

保育士の男女数

男性 117人

女性 2,148人

比較すると女性の保育士のほうが多いですが、男女問わずいい人材は積極的に採用しています。男性の応募もお待ちしております。

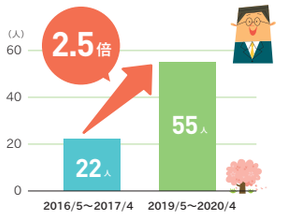
新卒・中途の割合

新卒 337人

中途 1,531人

中途入社は新卒採用の約4.5倍ですがどちらも積極的に採用中。社宅制度があるので、地方から応募・上京してくる職員も。

職員紹介による採用



職員紹介によるリファラル採用も積極的に行っています。採用された場合は、推薦者・採用者ともにお祝い金を贈呈！

Interview 03

保育士

新江利穂さん

Riho Niie

グローバルキッズ西落合園
2015年入社

#中途 #転職 #保育士 #4年目 #リーダー

転職後、保育をもっと学びたいと思うようになりました

「小学生の頃から保育士になりたいと思っていた。長年の夢が叶った」と笑顔で話す新江さん。地元の社会福祉法人の保育園で3年勤務した後、上京。グローバルキッズに転職。入社1年目から幼児グループのリーダーも担当しているそう。海外研修などの制度も積極的に活用し、保育士としての経験と勉強を重ねている新江さんに話を聞きました。

子どもに寄り添える保育をしたい

転職しようと思った理由は、以前の園がとても忙しく、環境を変えることで保育士としての新しい学びを得たいと思ったことがきっかけでした。そして、以前は行事やカリキュラムが多い園だったので、子どもひとりひとりに寄り添える保育をしたいという希望があったんです。

転職活動中に園見学をしたとき、保育士さんと子どもの関係性がすごくゆったりとしていて楽しそうだなという印象を受けました。グローバルキッズは子ども中心とした保育を取り入れていて、自分のやりたい遊びを見つけて生活していく方針。子どもがそれぞれ自分のやりたいことを集中して遊べる環境がいいなと思い、入社を決めました。

海外研修でさらなる成長を

海外研修制度も、入社の決め手となったひとつです。保育士としての視野をさらに広げたいと思い、入社2年目でハンガリーへの海外研修に参加しました。個人で手配するのはなかなか難しいですし、とてもいい経験になりました。

実際に見学したら、保育士のスキルが高くて圧倒されました。例えば、子どもたちに動物について教えるときに、「自分たちが知らないと子どもたちに教えられないから」と尻尾の形などすごく細かなところまで保育士が勉強しているんです。その姿勢は自分の保育にも取り入れたいと思い、帰国後に何回か課業（ハンガリーの保育で実践されている遊び）についての研修に参加しました。貴重な海外研修も一回きりで終わりなのではなく、勉強が続けられる環境が用意されているのは本当にありがたいですよね。

保育士はコミュニケーションが大事

保育士は、職員や子どもだけではなく、保護者や地域の人など他の人との関わりが大事な仕事。もちろん大変なこともありますが、そういう経験が自分自身を成長させてくれます。もちろん、子どもはひとりひとり違いますし、年によってクラスの雰囲気も違うし対応も違う。けれど、子どもが集団に入って、小さいながらに葛藤しながら、日々こちらがこつこつと促すことで経験を積んで成長していく姿を見ると、この仕事のやりがいを感じます。入社後は以前よりもより保育について学びたいと思うようになりましたし、「去年はここがだめだったから今年はこれをやってみよう」と向上心を持ちながら成長できていると思います。

これまで幼児を担当することが多かったので、今後は乳児担当の経験も積んでキャリアップしていきたいです。

ある1日

07:00	起床
08:30	出勤
09:00	自由遊び
10:00	散歩
11:30	給食
12:30	お昼寝
13:00	休憩
14:00	事務作業。子どもの制作物の用意
15:00	おやつ
16:00	帰りの会／自由遊び／園児降園
17:30	退勤
18:00	帰宅・家事など。もしくは、外食
23:30	就寝

2児の子育てを経て保育士に復職した千葉さん。グローバルキッズのクレドに出会い、「私のやりたい保育はこれだ！」と就職を決意したのだとか。これまでグローバルキッズ2園で保育士と主任を経験。2018年4月からは新設園である代々木八幡園の施設長に就任。試行錯誤を経て強固なチームワークと笑顔あふれる園を作り上げています。

自主性を尊重できる環境の大切さ

子育てを経て、保育について気づいたことが多くありました。例えば、以前の社会福祉法人の園でのこと。発表会のために一生懸命練習をするのですが、子どもがストレスを感じておねしょをしてしまったことがあって。大人の考えや思い込みが先立ってしまうことに「そこまでする必要は？」と疑問を抱くことがありました。けれど、子育ては思い通りにはいかないし、親は子どもが楽しくいきいきとしている方がうれしい。子ども中心に目線が変わったんです。

グローバルキッズは、子どもの自己肯定感を育むという理念に外れなければ自主性を尊重してもらえます。保育内容を提案すると本部スタッフも興味をもって協力してくれるし予算も取れる。それは株式会社の保育園ならではですし、背中を押してもらうことで自信につながっている気がします。

職員から目を離さず手を放す

代々木八幡園の開園時に大変だったのは開園準備。新しく集まった職員は、これまで園長や主任がすべてを決めるような園で働いていたからか、何かをする時に「Aですか？Bですか？」と選択を用意し、園長である私に決定を求めていたんです。でも実際に保育に関わるのは私ではなく職員。やりたいことや思うことがあるはずなので、それを言ってもらえるようになるまでが一番大変でした。2年目以降は職員を見守りつつ自主性に任せようと、目を離さず手を放すことを意識してきました。それを繰り返したら、職員が自分たちで考え、子どもたちと相談し、答えを導き出すようになった。自主的に行動することで保育がより楽しくなりますし、職員が楽しくないと子どもも楽しくないと思うんです。

保育士にとって大切なことは「心」。長所と短所は見方次第、感じ方次第だと思いますし、どんな人にも心があると思うんです。

子どもが戻れる場所を作りたい

こういうことは私がこれまで教わってきたこと。これまでグローバルキッズで働いた2園の園長の背中を見て、園長のあるべき姿を学んできたんです。私がこれまでやってこられたのは先輩たちのおかげ。本当に尊敬しています。

代々木八幡園は2018年4月に開園してようやく体制が整ってきた時期です。これまで作り上げてきた根底を継続していくことが大切だと思っています。まだまだ私も含めて発展途上なので勉強していかないといけない。そして、卒園児が何かあったら気軽にくることができる園を作りたいと思っています。

とある1日

06:00	起床。朝食・子ども用弁当作り
06:30	子ども起床。朝食・身支度
07:00	見送り。片付け・掃除
08:30	出勤、検食、各クラス見回り、お便り帳確認（全クラス）
09:00	受け入れ、事務作業
10:30	検食
13:30	昼礼
14:00	休憩
15:00	子どもの様子見回り、事務作業
17:30	退勤
19:00	子ども送迎、買い物、家事
20:00	夕食
21:00	片付け、掃除
23:00	就寝

Interview 04

施設長

千葉 美智子さん

Michiko Chiba

グローバルキッズ代々木八幡園
2012年入社

#中途 #転職 #施設長 #新規園

ベテラン園長の背中を見て園長のあるべき姿を学びました

教えて！人事さん！

採用サイトなどには載っていない気になることってありますよね。事前準備ができていたら面接時にもっと自分らしく話せるかも!?人事担当者が応募者の疑問に答えます。

グローバルキッズが求める人材とは？

人事さん

子どもの笑顔を守り、自分も人も大切にできる人です。

職員採用にあたり、大切にしていることがふたつあります。
ひとつは、「子どもたちの未来のために」という企業理念に共感していただけること。子どもたちの将来を想像し、その声を聞きながらやさしく丁寧に関わることが重要だと考えています。
ふたつめは、笑顔。当社で働く上で一番大切なことは、子どもたちに職員が楽しく働いている姿を見せることだと思います。また、園運営や保育をチームで行い円滑なコミュニケーションを取る上でも、笑顔はとても大切です。
当社の文化に合うのは、笑顔で楽しいことが大好きな人。そして、子どもとともに向き合える、素直な人だと思います。

現在の職場は持ち帰り残業が多くて有給も取れない…。本当に取れますか？

人事さん

残業は全社平均5.2時間/月。有給も取得可能です。

グローバルキッズが目指しているのは “日本一働きやすい会社”。子どもと笑顔で接するためには、職員の休暇取得はとても大切。そのため、有給休暇を取得できる仕組み作りは、全社を挙げて取り組んでいます。取り組み方は園により異なりますが、役割分担に偏りがないよう、役割を明確にして負担軽減の工夫をしている園もあります。ただ、運動会や発表会などの大きな行事の時期は他の月よりも多少残業が発生する場合があります。また、育児休業最長3年、小学校卒業まで育児時短勤務が可能など、就業規則の改定を重ねています。

子育てのブランク明けでも大丈夫ですか？

人事さん

ブランク明けの30〜40代の保育士もたくさん活躍しています。

グローバルキッズには、育児・介護などによるブランク明けの職員も多く入社しています。強みはなんといっても“経験”。家庭と保育園では環境が異なりますが、これまでの経験や育児・介護などで感じたことを活かしながら、キャリアアップを目指すことができます。ブランク明けで就職し、園長になった職員もいます。さまざまな事情で一定期間ブランクがあくと、復職に不安なこともたくさんありますが、復職者も多いので、安心してご応募くださいね。

ピアノが苦手ですが大丈夫でしょうか？

人事さん

ピアノだけではない、あなたの得意分野を活かしてください。

人それぞれ、得意・不得意の分野は異なるものです。ピアノが苦手でも、楽器や歌、工作、読み聞かせ、ダンスなど、なにか得意なところはあるはずです。あなたの得意な分野を存分に発揮してください。

大小に関わらず、職員が得意なことを成し遂げている姿やがんばっている姿は、子どもたちの目には輝いて見えるはずです。まずはあなたが楽しんでいる姿を見せてください。

面接ではどのようなことを聞きますか？

人事さん

リラックスして、あなたの保育に対する思いを聞かせてください。

面接で聞く内容でみなさんに共通しているのは、転職理由、志望理由、その資格を目指した原点などです。そのほかは、当日話していただく内容にあわせて適宜質問します。面接では、応募者が子どもと関わっている姿を想像しながら、会社が求めている子どもとの関わり方にマッチするかどうか、希望園がその人の個性に合致するかなどを重点的に見ています。ただ、1対1の個人面接なので、あまり意識しすぎず、リラックスしながらあなたの保育に対する思いを聞かせてください。

選考プロセスを教えてください。

採用プロセスは新卒・中途で異なります。どちらも面接重視！　面接は1回(主任・園長は2回)、面接官はひとりです。服装はもちろん私服でも構いません。園見学もWebサイトから随時受付中です(直接応募の方は見学、面接に関わる費用は当社負担)。園の雰囲気を体感してみてください。

新卒採用　選考過程に園見学や会社説明会があります。
入社お祝い手当や引っ越し手当、入社前研修手当など各種手当も充実！

エントリー・応募	園見学・GKカフェ（お茶会型会社説明会）	面 接	内 定
電話・グローバルキッズ採用サイト、各種求人媒体から応募してください。	GKカフェでは当社が大切にしている点や働き方についてお話します。	面接は1回。1対1の個人面接です。1時間ほどかけてゆっくり話を伺います。	内定者には1週間以内に電話・メールでご連絡します。

中途採用　グローバルキッズの採用サイトからエントリー。
面接前のの園見学も歓迎！

応 募	園見学・面接	内 定
グローバルキッズ採用サイト、各求人媒体などから応募してください。	園見学と面接をあわせて行います。個人面接1回(主任・園長は2回)です。	内定者には1週間以内にメール・電話でご連絡します。

応募はこちらから！

これから、どんな所で働くんだろうか

これから、どんな人達と出会うんだろうか

これから、どんな私になれるんだろうか

私たちは保育に携わる多くの方々にお会いしてきました。
だからこそ、希望と不安の混じった気持ちが理解できます。

ひとつ言えることは、あなたが輝ける場所は
きっとあるということです。

それを探してみませんか？

ここで紹介した職員ひとりひとりも、
かつてあなたと同じように、悩んだり、不安を感じていました。

そこから勇気をもって一歩踏み出したことで
いい仲間や子どもたちとの新たな出会いがありました。

働く場所で、あなたはもっと笑顔になる。

GlobalKids

グローバルキッズが大切にする姿勢

目指す人財
輝いた大人

Safety 「安心・安全」
子どもの健やかな成長を保障すべく、安心・安全な環境を追求します。

Teamwork 「チームワーク」
相手の言葉に耳を傾け、ともに頼り、頼られ、
常に仲間との関係や約束を大切にします。

Action 「やってみよう」
前向きな気持ちを持って最初の一歩を踏み出し、
成果が出せるように全力で取り組みます。

Thanks 「感謝」
感謝の気持ちを持ち、その価値や大切さを積極的に伝えます。